

2007-2



90巻2号 平成19年2月
社団法人 電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館内
電話 (03) 3433-6691代 FAX (03) 3433-6669
E-mail: office@ieice.org 振替口座:00120-0-35300

目次

電子情報通信学会誌

会長 伊澤達夫
次期会長 富永英義
副会長 青山友紀
赤岩芳彦
安田浩
雨宮真人
総務理事 中嶋正之
萩本和男
会計理事 並木淳治
江村克己
編集理事 篠原弘道
森川博之
企画理事 土井美和子
得井慶昌
調査理事 桑原秀夫
喜多泰代
編集長 篠田庄司
企画室長 古井貞照
規格調査会委員長 羽鳥光俊
監事 今井和雄
後藤敏

基礎・境界
ソサイエティ会長 坂庭好一
次期ソサイエティ会長 大石進一

通信
ソサイエティ会長 井上友二
次期ソサイエティ会長 吉田進

エレクトロニクス
ソサイエティ会長 保立和夫
次期ソサイエティ会長 安藤真

情報・システム
ソサイエティ会長 木戸出正継
次期ソサイエティ会長 末永康仁

北海道支部長 三島瑛人
東北支部長 西関隆夫
東京支部長 飯塚久夫
信越支部長 吉川敏則
東海支部長 谷本正幸
北陸支部長 西川清
関西支部長 古池進
中国支部長 山下英生
四国支部長 山田芳郎
九州支部長 熊本敏彦

巻頭言

目次前

発言していける、グローバルな、競争力のある学会に 調査理事 桑原秀夫

小特集 情報通信技術と著作権・人格権(肖像権)

85

小特集編集にあたって 編集チームリーダー 加藤弓子

86

1. 情報通信技術の発達と人格権・肖像権——情報通信技術が人格権の概念をどのように変えるか：法律家の視点から—— 三浦正広
社会の倫理観、価値観を映す人格権

91

2. 高品質音声合成・音声加工の技術 安藤彰男 都木 徹
音声技術が生み出す新たな価値と課題

95

3. 通信・配信技術とビジネスモデル——P2P 技術を例として—— 吉浦 裕 佐々木良一
現在を整理して見えてきた、著作権と両立可能な P2P 技術の未来像

101

4. デジタルネットワーク時代の著作権処理と課題 野口祐子 堀岡 力
情報通信技術こそが社会を動かす

解説

106

磁気マーカを用いた超高感度 SQUID 免疫検査システム 円福敬二
より高感度で迅速な免疫検査を目指して

111

ネットワークコーディング 山本 幹
マルチキャスト通信における最大フローを実現する技術

117

移動体・個人向け衛星放送サービスの技術動向 山口慶剛
——モバHO! と世界の衛星モバイル放送——
飛行機の中から車の中までのユビキタスな放送サービス

122

経済産業省「技術戦略マップ2006」の概要と電子情報通信学会への期待 渡邊政嘉
——我が国の研究開発投資における企画・実施のナビゲータ——
産学官の知見を結集した技術戦略マップとメッセージ

128

計算論的安全性に基づく量子暗号 河内亮周
量子コンピュータが実現しても解読不能な暗号を設計するために

寄書

133

我が国の電信創業に貢献した George Miles Gilbert さんのこと補遺 石原嘉夫
日本電信創成期を支えたある「お雇い外国人」の記録、著者の英国調査付き

135

社会技術的観点から見た暗号危殆化リスク問題 猪俣敦夫 岡本栄司
現代暗号は万能ではないことを理解する

その他

平成19年3月号小特集予定目次 167 国内文献目次 164 図書寄贈一覧 164
本会だより 165 編集室 168 複写される方へ 会告参照
会告 後付 論文誌目次 会告後 広告目次 巻頭言前

学生 / 教養のページ

139 デジタルカラーイメージングの現状と展望
カラー画像の撮像から表示まで、基礎物理とその対応する工学とを概説

富永昌治

142 最新 MOSFET デバイスマデリングとシミュレーション
最先端デバイスシミュレーション技術の現状と課題

青木 均

145 バイオインフォマティクスの現状と課題
情報科学との関連、ポストゲノム時代の展望

渋谷哲朗

148 「本当に6人でつながるの？」
—— SNS の世界から探る Six Degrees of Separation ——
知人から社会につながる SNS サービスのネットワーク構造を解剖

細井一弘 一井 崇

ニュース解説

- 151 世界最大容量 14 Tbit/s の光通信を光ファイバ1本で実現
——ハイビジョン映画約 140 本分を 1 秒で転送可能に——
- 153 強度変調による簡便な光時分割多重方式を用いて 160 Gbit/s 信号の 600 km 伝送に成功
——時間領域光フーリエ変換を用いて安定な超高速長距離伝送を実現——
- 154 周波数シフト帰還型レーザを用いた超高精度光距離計測装置の開発
—— 10 km を測定しても誤差 10 μm 以内——
- 155 標準 TV 用小形超高感度撮像デバイスの開発に成功
——夜間でも鮮明に撮影できる小形カメラの実用化にめど——

学生会報告

- 157 各支部・Student Branch 学生員の感想

国際会議

- 100 The International Conference on IP + Optical Network
- 116 The 18th International Conference on Pattern Recognition
- 127 International Symposium on Nonlinear Theory and its Applications
- 138 8th International Conference on Ubiquitous Computing
- 163 OpticsEast : Photonics for Application in Industry, Life Sciences, and Communications

今宿 亙
石山 壘
鳥飼弘幸
西村拓一
相田一夫

会誌編集委員会

編集長 篠田庄司
編集理事 篠原弘道・森川博之
編集特別幹事 荒川 薫・大塚祥広
平川一彦・鷲見和彦

WG・A

主 査 荒川 薫
副 主 査 比留間伸行・酒井哲也
委 員 大田恭士・大濱靖匡
岡本 健・近藤 淳
坂主圭史・多田充徳
中村一彦・藤芳明生
藤吉正明・堀 潤一
堀田裕弘・真野 健
タンスリヤボン スリヨン

WG・B

主 査 大塚祥広
副 主 査 鶴岡哲明・落合秀樹
委 員 池川隆司・蝦名和仁
大塚昌孝・加沢 徹
工藤栄亮・笹田武志
辻岡哲夫・程 俊
中里 学・中平佳裕
西永 望・長谷川輝之
松田仁志・山本全昭

WG・C

主 査 平川一彦
副 主 査 中山正敏・安藤 淳
委 員 石川光映・稲野 滋
井上忠宣・上村 明
大見俊一郎・小森一徳
杉山正和・辻 寧英
寺井弘高・中本正幸
羽野光夫・原田知親
松野典朗・吉田順自

WG・D

主 査 鷲見和彦
副 主 査 加藤弓子・奥田英範
委 員 石寺永記・上村幸司
岡村寛之・梶永泰正
神田準史郎・酒澤茂之
武部浩明・田中 清
中沢憲二・濱崎雅弘
藤井俊彰・藤井真人
三浦幸也・山田弘道
湯浅真由美

ニュース委員会

委員長 篠田庄司
幹 事 大塚祥広・平川一彦
委 員 五十嵐 讓・岩間健宏
河島 整・喜瀬智文
北山賢一・黒木英生
小牧省三・鹿田 實
渋谷尚久・為近恵美
西海聡子・西村公佐
藤田 卓・水野弘之
宮田英之・山中秀昭

会誌に対する御意見をお寄せ下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>